

■当金庫の沿革～にしん110年の歩み～

当金庫は明治42年5月の創立以来、今年で110周年を迎えました。これもひとえに皆さまの温かいご支援の賜ものであり、心から感謝を申しあげます。これからも、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

明治		昭和		平成	
明治42年	5月	産業組合法により無限責任彦島村信用組合を設立	平成9年	8月	本店別館を開設
昭和8年	6月	彦島信用組合に名称を変更	平成10年	5月	全店で外貨両替業務を開始
昭和16年	3月	有限責任彦島信用組合に組織を変更		10月	向井町支店を福浦支店向井町出張所へ移行
昭和23年	4月	下関信用組合を合併し関彦信用組合に名称を変更	平成11年	1月	欧州統一通貨ユーロの旅行小切手取扱を開始
昭和24年	3月	本所を下関市大和町へ新築移転		3月	郵便貯金(現:ゆうちょ銀行)ATMとの相互接続を開始
昭和26年	10月	信用金庫法に基づき下関信用金庫に名称を変更		〃	ATMによる、通帳出金取扱を開始(カード発行口座に限る)
		店舗は本店を含めて6か店で新発足		〃	店外ATM「下関市役所出張所」を開設
昭和39年	8月	営業地区を従来の下関市の他に豊浦郡の一円及び厚狭郡山陽町まで拡張	4月		投資信託窓口販売業務の取扱を開始
昭和40年	11月	下関市公金収納事務の取扱を開始	6月		全国信用金庫連合会(現:信金中央金庫)総合研究所による経営コンサルティングを受診
昭和41年	10月	山口県公金収納事務の取扱を開始	11月		下関信用金庫史を刊行
昭和42年	6月	下関市細江町に新店新築	12月		預金残高2,000億円達成
昭和44年	6月	営業地区を小野田市、宇部市及び厚狭郡全域まで拡張	平成12年	3月	デビットカードサービス取扱を開始
昭和45年	12月	日本銀行と当座取引を開始		〃	山口県内信用金庫間のネット利用手数料無料化を開始
昭和46年	3月	異種金融機関との為替取引業務を開始		〃	店外ATM「新下関駅出張所」を開設
	11月	日本銀行歳入代理店業務の取扱を開始	4月		店外ATM「下関駅出張所」を開設
昭和48年	8月	営業地区を北九州市まで拡張	7月		監査法人太田昭和センチュリー(現:EY新日本有限責任監査法人)と監査契約を締結
昭和51年	10月	オンラインによる業務の取扱を開始	12月		全国の信用金庫が設置する現金自動預払機ネット利用手数料無料化を開始
昭和53年	11月	外貨両替業務の取扱を開始	平成13年	1月	インターネット・モバイル及びテレホンバンキングサービスの取扱を開始
昭和54年	2月	全銀データ通信システムに加盟		3月	スポーツ振興くじ「toto」の当選金払戻業務の取扱を開始
昭和55年	5月	日本銀行国債代理店の事務取扱を開始		〃	別館に住宅金融公庫(現:住宅金融支援機構)の受託業務本部取扱事務所を移設
昭和57年	5月	新総合オンラインシステムを稼働		〃	別館の金庫資料コーナー及びギャラリーコーナーを市民に開放
	〃	CDオンライン提携システムを開始	4月		保険商品募集業務の取扱を開始
昭和58年	6月	国債等の窓口販売業務の取扱を開始	10月		県下信用金庫と山口銀行との現金自動預払機ネット利用手数料無料化「YSネットサービス」の取扱を開始
昭和59年	7月	アンサーサービスを開始	11月		大坪支店の新築移転と同時に、店名を向洋支店へ変更
昭和61年	12月	預金残高1,000億円達成	平成14年	6月	平成13年11月に発行した「ひこしま発展誌」が平成13年度の第21回信用金庫PRコンクール「PR小冊子部門」で最優秀賞を受賞
昭和62年	8月	県下信用金庫と山口銀行とのCDオンライン地域提携を開始		10月	生命保険窓販業務を開始
昭和63年	10月	第3次オンラインシステムを稼働		〃	シーモール支店を本店営業部シーモール出張所へ移行
平成			平成15年	1月	新インターネットバンキング取扱を開始
平成元年	10月	外国為替公認銀行の認可を受け外国為替業務の取扱を開始		2月	個人向け国債の募集業務の取扱を開始
平成4年	6月	営業地区を美祢市まで拡張		3月	大和町支店を本店に統合
	8月	子会社株式会社しもんビジネス(現:株式会社にしんビジネス)設立	6月		豊浦信用金庫との合併に関する基本協定書に調印
平成6年	9月	事業量(預金+貸出金)3,000億円達成	9月		豊浦信用金庫との合併契約書調印
	12月	創立85周年記念事業の一環として「美と安らぎのある街づくり実行委員会」を発足	平成16年	4月	調査室を新設
平成8年	4月	「美と安らぎのある街づくり実行委員会」による第一期事業が完成し文学碑を下関市に寄贈		5月	営業地区を山口市、吉敷郡まで拡張
	11月	福利厚生施設として下関市王司にグランド用地を取得	7月		豊浦信用金庫と合併
平成9年	2月	土・日・祝日稼働しているATMのカードによる入金取扱を開始	10月		国民生活金融公庫(現:日本政策金融公庫)との業務連携・協力契約締結
	3月	昭和49年より毎年実施してきた下関市社会福祉協議会への寄付累計額が1億2,000万円となる	平成17年	2月	江ノ浦支店を福浦支店に統合
	6月	王司総合グランド完成		7月	長府中央営業部(現:長府中央支店)リニューアル
				9月	唐戸中央支店を唐戸支店に統合

■当金庫の沿革～にしん110年の歩み～

平成17年 10月	下関市指定代理金融機関に指定	平成25年 1月	山口県警察と「サイバー犯罪共同対処協定書」を締結
”	Pay-easy(ペイジー)口座振替受付サービスの取扱を開始	”	宇部市・宇部商工会議所・くすのき商工会と「産業振興連携協定」を締結
11月	長府駅前支店新築移転	2月	電子記録債権サービス(でんさいサービス)の取扱を開始
12月	長府才川支店を長府駅前支店に統合	9月	豊田支店を菊川支店に統合
平成18年 1月	4業態(信金・信組・労金・第二地銀)間ATM相互入金業務の取扱を開始	”	柿木支店を吉賀支店に統合
2月	吉南信用金庫・宇部信用金庫・津和野信用金庫との合併に関する基本協定書に調印	”	今津支店を岩国中央支店に統合
4月	下関市立中央病院(現:下関市立市民病院)に総括出納取扱金融機関として下関市立中央病院派出所(現:下関市立市民病院派出所)を設置	10月	福岡ひびき信用金庫、大分みらい信用金庫との間で「大規模災害発生時の相互応援に関する覚書」を締結
5月	吉南信用金庫・宇部信用金庫・津和野信用金庫との合併契約書調印	11月	シーモール出張所を廃止、シーモール代理店を開設
平成19年 1月	吉南信用金庫・宇部信用金庫・津和野信用金庫と合併し、西中国信用金庫に名称を変更	”	向井町出張所を廃止、向井町代理店を開設
”	預金残高5,000億円達成	”	通津支店を廃止、通津代理店を開設
6月	店外ATM「サンバル川棚出張所」を開設	”	店外ATM「ゆめマート下関出張所」を開設
9月	上宇部支店を琴芝支店に統合	平成26年 6月	西中国信用金庫誕生7周年記念事業として「にしん文庫図書」寄贈
”	西新川支店を宇部支店に統合	平成27年 4月	取引先の海外子会社への直接融資の取扱を開始
11月	西岐波支店を床波支店に統合	6月	地域サポート部を新設
”	恩田支店を琴芝支店に統合	9月	下関市役所出張所を下関市役所新館4階へ移転
”	丸尾支店を東岐波支店に統合	12月	磐田信用金庫(現:浜松いわた信用金庫)と「連携・協力に関する協定」を締結
平成20年 3月	第1回山口県しんきん合同ビジネスフェア2008を開催	平成28年 3月	王司支店新築移転
6月	平成19年8月に制作・発行した「下関市内の戦前町並み境界図シリーズ」が、平成19年度の第27回信用金庫PRコンクール「チラシ・パンフレット部門」で特別賞を受賞	平成29年 1月	西中国信用金庫誕生10周年記念事業として「地方創生事業支援金」「にしん文庫図書」寄贈
7月	吉賀支店新築移転	8月	山口県内の営業地区を県内全域に拡張
9月	生雲支店を徳佐支店に統合	9月	山の田支店を新築移転、熊野支店を「店舗内店舗」として山の田支店内に移転、新垢田代理店を山の田支店に統合
11月	岩国信用金庫・下関市職員信用組合との合併に関する基本協定書に調印	”	上郷支店を小郡支店に統合
平成21年 3月	岩国信用金庫・下関市職員信用組合との合併契約書調印	”	向洋支店を本店営業部向洋出張所へ移行
”	店外ATM「ハローデイ綾羅木店出張所」を開設	”	安岡支店を「店舗内店舗」としてかじくり支店内に移転
5月	創立100周年記念式典及び記念講演会を開催	”	長府支店を「店舗内店舗」として長府中央支店内に移転
6月	「にしん2009カレンダー」が、平成20年度の第28回信用金庫PRコンクール「カレンダー部門」で優秀賞を受賞	”	玖珂支店を「店舗内店舗」として岩国支店内に移転
9月	山口支店移転	11月	ときわ代理店を東新川支店に統合
10月	岩国信用金庫・下関市職員信用組合と合併	”	向井町代理店を「店舗内店舗」として福浦支店内に移転
12月	店外ATM「ゆめシティ共同出張所」を開設	平成30年 2月	店外ATM「フジ小郡店出張所」を開設
平成22年 6月	「にしん2010カレンダー」が、平成21年度の第29回信用金庫PRコンクール「カレンダー部門」で優秀賞を受賞	”	「にしん2018カレンダー」が、第37回信用金庫PRコンクール「カレンダー部門」で優秀賞を受賞
10月	川中支店新築移転	6月	萩山口信用金庫、東山口信用金庫及び山口県信用保証協会と「包括連携に関する覚書」を締結
12月	旧岩国信用金庫創立100周年記念事業として文化講演会を開催	平成31年 2月	創立110周年記念講演会を開催
平成23年 7月	長府中央支店(旧豊浦信用金庫)創立100周年記念講演会を開催	3月	宇部新川支店を「店舗内店舗」として宇部支店内に移転
11月	宇部支店新築移転		
平成24年 2月	ときわ支店を廃止、ときわ代理店を開設		
”	錦町支店を廃止、錦町代理店を開設		
4月	一の宮支店新築移転		
7月	小月支店新築移転		
9月	新下関支店を一の宮支店に統合		
”	益田支店を移転、おとよし支店を益田支店に統合		
11月	中小企業経営力強化支援法に基づき、経営革新等支援機関に認定		
平成24年 11月	新垢田出張所を廃止、新垢田代理店を開設		



「西中国信用金庫発祥の地」記念碑
(本村支店敷地内)